

あなたご自身のことについておたずねします。

F1 あなたの性別についてお答えください。○は1つだけ

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 答えたくない |
|------|------|----------|

F2 あなたの年齢についてお答えください。○は1つだけ

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 | 4 40～49歳 |
| 5 50～59歳 | 6 60～69歳 | 7 70～79歳 | 8 80歳以上 |

F3 あなたのお住まいの地区はどこですか。○は1つだけ

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 1 中央 | 2 吉浦 | 3 警固屋 | 4 阿賀 | 5 広 | 6 仁方 |
| 7 宮原 | 8 天応 | 9 昭和 | 10 郷原 | 11 下蒲刈 | 12 川尻 |
| 13 音戸 | 14 倉橋 | 15 蒲刈 | 16 安浦 | 17 豊浜 | 18 豊 |

F4 あなたの就業状況について、教えてください。○は1つだけ

- | | | | |
|-----------------|---------|-----------|-----------|
| 1 自営業 | 2 家族従事者 | 3 正社員・正職員 | 4 派遣・契約社員 |
| 5 パートタイマー・アルバイト | 6 家事専業 | 7 学生 | |
| 8 無職 | 9 会社役員 | 10 その他（ | ） |

F5 あなたは現在結婚していますか。○は1つだけ

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 1.....結婚している（事実婚や別居中も含む）..... | 2.....結婚していたが離別・死別した..... |
| 3.....パートナーシップ関係（※）..... | 4.....どれにも当てはまらない..... |

※ パートナーシップ関係とは、主として同性パートナーなど、性的マイノリティ（少数派）の方々が、結婚（事実婚を含む）以外の形で、お互いを人生の伴侶として支え合っている関係です。

F6 へ

2 または 4 に○と回答した方は F7 へ

【F5 で 1 または 3 に○と回答した方におたずねします】

F6 あなたの配偶者またはパートナーの就業状況は、どれにあたりますか。○は1つだけ

- | | | | |
|-----------------|---------|-----------|-----------|
| 1 自営業 | 2 家族従事者 | 3 正社員・正職員 | 4 派遣・契約社員 |
| 5 パートタイマー・アルバイト | 6 家事専業 | 7 学生 | |
| 8 無職 | 9 会社役員 | 10 その他（ | ） |



F7 へ

F7 あなたと同居しているご家族をすべて選んでください。○はいくつでも

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1 配偶者（事実婚含む） | 2 パートナー | 3 子ども（小学校入学前） |
| 4 子ども（小学生～高校生） | 5 子ども（大学生以上） | 6 父母 |
| 7 祖父母 | 8 同居している家族はいない | 9 その他（ |

【現在、家族に介護（看護含む）や育児を必要とする対象者がいる方のみにおたずねします】

F8 あなたは家族の介護（看護含む）や育児を行っていますか。○はいくつでも

- 1 介護（看護含む）を日常的に行っている（中心的に行っている）
- 2 介護（看護含む）を時々行っている（サポートを行っている）
- 3 育児を日常的に行っている（中心的に行っている）
- 4 育児を時々行っている（サポートを行っている）
- 5 介護（看護含む）も育児も行っていない

F9 あなたの配偶者またはパートナーあるいは家族は、他の家族の介護（看護含む）や育児を行っていますか。○はいくつでも

- 1 介護（看護含む）を日常的に行っている（中心的に行っている）
- 2 介護（看護含む）を時々行っている（サポートを行っている）
- 3 育児を日常的に行っている（中心的に行っている）
- 4 育児を時々行っている（サポートを行っている）
- 5 介護（看護含む）も育児も行っていない

I 男女共同参画等についておたずねします。

問 1-1 あなたは、次の言葉や法律、制度を知っていますか。
それぞれについて 1～3 のいずれかに○

	内容まで 知っている	聞いたことは あるが内容 は知らない	知らない
ア 無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス) (※1)	1	2	3
イ ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
ウ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に 関する法律 (DV防止法)	1	2	3
エ 男女共同参画社会基本法	1	2	3
オ 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇 の確保等に関する法律 (男女雇用機会均等法)	1	2	3
カ 女性活躍推進法	1	2	3
キ 選択的夫婦別姓	1	2	3
ク ジェンダー	1	2	3
ケ S D G s ゴール5 (ジェンダー平等の達成)	1	2	3
コ S O G I (※2)	1	2	3
サ L G B T Q + (※3)	1	2	3
シ パートナーシップ宣誓制度 (※4)	1	2	3
ス ヤングケアラー、ワーキングケアラーなどの各 種ケアラー (※5)	1	2	3
セ 男女共同参画社会	1	2	3
ソ くれ男女共同参画基本計画	1	2	3
タ 呉市男女共同参画都市宣言	1	2	3

問 1-2 あなたは、性的指向や性自認 (S O G I) の多様性について、どのようにお考
 えですか。○は1つだけ

- 1 十分に理解・尊重されるべきだと思う
- 2 ある程度理解・尊重されるべきだと思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり理解・尊重しなくてよいと思う
- 5 わからない

【用語解説】

※1 無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）

過去の経験や文化的背景などから無自覚のうちに形成される「無意識の思い込み・偏見」により、人物や状況を歪んだ形で判断してしまう心のクセを指し、職場では評価の不公平やハラスメントの温床となることがある。

※2 SOGI

性的指向を示す「Sexual Orientation」と、性自認を示す「Gender Identity」の頭文字をとった略称です。

SOGI は身体的な性などと共に、人間の性を構成する要素であり、誰もが有しているものです。

※3 LGBTQ+

レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー・クィア／クエスチョニングなど、多様な性のあり方をもつ人々を指す言葉で、性的少数者の総称の一つです。恋愛対象や自分の性の認識は人それぞれであり、その多様性を尊重しようという考え方も含んでいます。

※4 パートナーシップ宣誓制度

呉市は、すべての人が性別、性的指向、性自認に関わらず、多様性を認め合い、互いを尊重し、誰もが安心して自分らしく暮らせる社会をめざし、令和8年4月1日から「呉市パートナーシップ宣誓制度」を始めました。

※5 ヤングケアラー、ワーキングケアラーなどの各種ケアラー

ケアラーとは、病気や障がい、高齢などで支援が必要な家族や身近な人に対し、無償で介護・看護・世話・見守りなどのケアを日常的に行っている人を指し、一般的には次の3種類があります。

・**ヤングケアラー**：本来は大人がするはずの家事や家族の介護・世話を、日常的かつ重い負担として担っている子どもや若者のことです。日本では主に18歳未満の子どもを指す場合が多く、勉強や遊びの時間が削られるなど生活に支障が出る状態が問題とされています。

・**ダブルケアラー**：子育てと親などの介護を同時期に担い、二重のケア負担を抱えている人を指します。育児と介護が重なることで時間・お金・心身の負担が大きくなりやすいのが特徴です。

・**ワーキングケアラー**：仕事で収入を得ながら、同時に家族や親族の介護も担っている人のことです。共働き世帯の増加や高齢化で、日本ではごく一般的な状況になりつつあります。

Ⅱ 仕事と家庭生活における男女の役割についておたずねします。

問 2-1 「男は仕事，女は家庭」といった性別によって男女の役割を固定する考え方（性別役割分担意識）についてあなたの考えを教えてください。○は1つだけ

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| 1 賛成する | 2 どちらかといえば賛成する | 問 2-2 へ |
| 3 どちらかといえば賛成しない | 4 反対する | 問 2-3 へ |
| 5 わからない | | |

問 2-2 問 2-1 で「1 賛成する」，「2 どちらかといえば賛成する」に○をつけた方への質問で，賛成と思うのはなぜですか。○はいくつでも

- 1 日本の伝統的な家族のあり方と思うから
- 2 自分の両親も役割分担をしていたから
- 3 夫が働いた方が，多くの収入を得られると思うから
- 4 妻が家庭を守った方が，こどもの成長などにとって良いと思うから
- 5 育児・介護・家事と両立しながら，妻が働き続けることは大変だと思うから
- 6 その他（ ）

問 2-3 問 2-1 で「3 どちらかといえば賛成しない」，「4 反対する」に○をつけた方への質問で，反対と思うのはなぜですか。○はいくつでも

- 1 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから
- 2 男女平等に反すると思うから
- 3 自分の両親も外で働いていたから
- 4 夫も妻も働いた方が，多くの収入が得られると思うから
- 5 夫も妻も働いて能力を発揮した方が，個人や社会にとって良いと思うから
- 6 育児・介護・家事と両立しながら，夫も妻も働き続けることは可能だと思うから
- 7 その他（ ）

【現在，結婚している方（事実婚を含む）のみにおたずねします】

問 3-1 あなたの家庭の役割分担は，どのようにしていますか。
それぞれについて 1～6 のいずれかに○

	主に夫	主に妻	夫・妻 で半々	夫・妻 以外の家族	家族で 協力	該当 しない
ア 重大事項の決定 （高額な商品や土地・家屋の購入など）	1	2	3	4	5	6
イ 生活費を得ること	1	2	3	4	5	6
ウ 家計の管理	1	2	3	4	5	6
エ 育児・子育て	1	2	3	4	5	6
オ 介護・看護	1	2	3	4	5	6
カ 食事の支度	1	2	3	4	5	6
キ 食事のかたづけ	1	2	3	4	5	6
ク 掃除	1	2	3	4	5	6
ケ 洗濯	1	2	3	4	5	6
コ 自治会等の地域活動への参加	1	2	3	4	5	6
サ PTA活動等の学校行事への参加	1	2	3	4	5	6

【現在、結婚している方（事実婚を含む）のみにおたずねします】

問3-2 あなたは家庭での役割分担について、どのように感じていますか。

○は1つだけ

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 満足している | 2 どちらかといえば満足している |
| 3 どちらかといえば不満である | 4 不満である |

問4 あなたは、女性が職業をもつことについて、どのように思いますか。○は1つだけ

- 1 女性は職業をもたない方がよい(専業主婦型)
- 2 結婚するまでは、職業をもつ方がよい(結婚退職型)
- 3 子どもができるまでは職業をもち、子どもができたなら辞める方がよい(出産退職型)
- 4 結婚・出産に関わらず、ずっとフルタイムで職業を続ける方がよい(職業継続型)
- 5 子どもができたなら辞め、大きくなったら再び職業をもつ方がよい(再就職型)
- 6 家事・育児に影響がない程度で、パートタイマーやアルバイトをする方がよい(家事優先型)
- 7 短時間勤務やテレワーク等の柔軟な働き方がよい(柔軟就労型)
- 8 その他 ()

問5 あなたは、男性が職業をもつことについて、どのように思いますか。○は1つだけ

- 1 男性は職業をもたない方がよい(専業主夫型)
- 2 結婚するまでは、職業をもつ方がよい(結婚退職型)
- 3 子どもができるまでは職業をもち、子どもができたなら辞める方がよい(出産退職型)
- 4 結婚・出産に関わらず、ずっとフルタイムで職業を続ける方がよい(職業継続型)
- 5 子どもができたなら辞め、大きくなったら再び職業をもつ方がよい(再就職型)
- 6 家事・育児に影響がない程度で、パートタイマーやアルバイトをする方がよい(家事優先型)
- 7 短時間勤務やテレワーク等の柔軟な働き方がよい(柔軟就労型)
- 8 その他 ()

問6 あなたの職場の現状にあてはまることは、次のうちどれですか。○はいくつでも

- 1 新規の取引や、仕事・役職の割り振りに男女差がある
- 2 仕事の内容や役割の分担に男女差(「女性向け」「男性向け」といった偏り)がある
- 3 能力や仕事の成果(報酬や評価、昇進など)において男女差を感じる
- 4 スキルアップや研修、デジタル技術の学習機会が平等に得られない
- 5 育児・介護や個人の都合による休みの取りやすさに男女差がある
- 6 (男性が)家事・育児・介護などのために仕事を休むことに対する周囲や取引先の理解が得られにくい
- 7 女性は結婚・出産・介護などのライフイベントにより、仕事を辞めざるを得ない雰囲気や慣習がある
- 8 お茶出し、受付、雑用や裏方仕事などは「女性の役割」という思い込み(アンコンシャス・バイアス)を感じることもある
- 9 在宅勤務(テレワーク)など、柔軟な働き方のしやすさに男女差がある
- 10 その他 ()
- 11 あてはまるものはない

【現在、お勤めしている方のみにおたずねします】

問 7-1 あなたは、管理職に昇進できるのであれば、昇進したいと思いますか。

○は1つだけ

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 昇進したい | 2 どちらかといえば昇進したい |
| 3 どちらかといえば昇進したくない | 4 昇進したくない |

問 7-2 へ

【問 7-1 で、3 または 4 を選択した方のみにおたずねします】

問 7-2 どのような状況が整えられたら昇進したいと思いますか。○はいくつでも

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 給与額が自分の希望に合うなら | 2 長時間労働がなければ |
| 3 管理職の仕事が魅力あるものに思えれば | 4 休業・休暇がとりやすければ |
| 5 育児・介護等が必要なくなれば | 6 家族の理解・協力があれば |
| 7 テレワーク等、柔軟な働き方が認められれば | |
| 8 ロールモデル（目標にできる上司）がいれば | |
| 9 どのような状況でも昇進したいと思わない | |
| 10 その他（ | ） |

問 8 あなたは、女性が離職せずに同じ職場で働き続けるために、家庭・社会・職場において必要なことは何だと思えますか。○はいくつでも

- | | |
|--|---|
| 1 保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童会など、子どもを預けられる環境整備 | |
| 2 介護支援サービスの充実 | |
| 3 家事・育児支援サービスの充実 | |
| 4 育児・介護休業制度の充実 | |
| 5 男性の家事参加への理解・意識改革 | |
| 6 女性が働き続けることへの周囲の理解・意識改革 | |
| 7 働き続けることへの女性自身の意識改革 | |
| 8 男女双方の長時間労働の改善を含めた働き方改革 | |
| 9 職場における育児・介護との両立支援制度の充実 | |
| 10 短時間勤務制度や在宅勤務（テレワーク）などの実施 | |
| 11 育児や介護による仕事への制約を理由とした昇進などへの不利益な取扱いの禁止 | |
| 12 女性の健康課題（月経・更年期等）への職場の理解・支援 | |
| 13 デジタル技術（IT、DX）の習得や資格取得のためのリスキリング（学び直し）への支援 | |
| 14 その他（ | ） |
| 15 特になし | |

問9 あなたは、男性が離職せずに同じ職場で働き続けるために、家庭・社会・職場において必要なことは何だと思いますか。○はいくつでも

- 1 保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童会など、子どもを預けられる環境整備
- 2 介護支援サービスの充実
- 3 家事・育児支援サービスの充実
- 4 育児・介護休業制度の充実
- 5 女性の家事参加への理解・意識改革
- 6 男性が働き続けることへの周囲の理解・意識改革
- 7 働き続けることへの男性自身の意識改革
- 8 男女双方の長時間労働の改善を含めた働き方改革
- 9 職場における育児・介護との両立支援制度の充実
- 10 短時間勤務制度や在宅勤務（テレワーク）などの実施
- 11 育児や介護による仕事への制約を理由とした昇進などへの不利益な取扱いの禁止
- 12 男性の健康課題（更年期等）への職場の理解・支援
- 13 デジタル技術（IT, DX）の習得や資格取得のためのリスキリング（学び直し）への支援
- 14 その他（ ）
- 15 特になし

問10 育児・介護休業制度は、男女がともに取得できる制度ですが、男性の利用者が少ないのが現状です。その理由は何だと思いますか。○はいくつでも

- 1 制度利用後の待遇面が心配だから
- 2 取得する必要がないから
- 3 職場に迷惑がかかると思うから
- 4 休業取得に対し、職場の理解が得られないから
- 5 仕事が忙しくて利用できないから
- 6 収入減になるから
- 7 他の休暇で対応できるから
- 8 子育てや介護は、女性の役割だと思うから
- 9 職場で育休取得の意向確認や働きかけが不十分だから
- 10 申請の仕方などが周知されていないから
- 11 会社で制度を利用した前例がない、男性が取得した前例がないから
- 12 その他（ ）

問 11－1 男女がともに仕事と家庭を両立できる職場環境をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか。○はいくつでも

- 1 介護や子育て、趣味など、お互いの人生にとって大事なことを日頃から同僚と話し合っておくこと
- 2 時間外勤務を短縮すること
- 3 有給休暇等を取得しやすい企業風土をつくること
- 4 介護・育児休業制度を利用しやすくする職場風土を作ること
- 5 介護や育児が理由で退職した従業員を再雇用する制度を導入すること
- 6 介護・育児休業中の給付金を充実すること
- 7 在宅勤務やフレックスタイム制度等、柔軟な働き方ができる勤務制度を導入すること
- 8 社内託児所の設置等、子育て支援を充実すること
- 9 経営者や管理職の意識を改革すること
- 10 AI やデジタルツールの活用で業務効率化を図ること
- 11 ワーキングケアラ－の相談窓口体制を整備すること
- 12 その他（)

問 11－2 あなたの職場（または希望する職場）でのテレワーク・在宅勤務の状況についてお聞きします。○は1つだけ

- 1 現在、テレワーク・在宅勤務をしている
- 2 制度はあるが、利用していない
- 3 制度がない
- 4 現在、就業していない
- 5 その他（)

【問 11－2 で、「2 制度はあるが、利用していない」と回答した方のみにおたずねします】

問 11－3 利用していない理由は何ですか。○はいくつでも

- 1 上司・同僚の目が気になるから
- 2 みんなと一緒にいないと何を言われているか心配だから
- 3 業務の性質上、難しいから
- 4 家庭での作業環境が整っていないから
- 5 評価・昇進に不利になると思うから
- 6 家事・育児の負担が増えると思うから
- 7 事前の上司の許可など、手続きが面倒だから
- 8 その他（)

Ⅲ 地域活動・市民活動における男女の役割についておたずねします。

問12-1 あなたは、地域活動（※6）や市民活動（※7）に現在参加していますか。○は1つだけ

1 参加している

2 参加していない

問13へ

問12-2へ

【問12-1で「2 参加していない」と回答された方のみにおたずねします】

問12-2 あなたが、現在、活動に参加していない理由は何ですか。○はいくつでも

1 情報がないから

2 きっかけがないから

3 忙しく、時間がとれないから

4 家族が協力的ではないから

5 関心がないから

6 その他（ ）

問13 あなたは、地域活動・市民活動の現状についてどのように思いますか。
○はいくつでも

1 男性の参加が少ない 2 女性の参加が少ない 3 若者の参加が少ない

4 団体の会長に男性がつき、女性は補助的役職につく慣行がある

5 活動の準備や後かたづけ等は、女性がやる慣行がある

6 会議等で女性が発言しにくい雰囲気がある

7 女性は役員等の責任のある仕事につきたがらない

8 男女が平等に活動している 9 その他（ ）

【用語解説】

※6 地域活動

地域に暮らす住民や団体が、福祉・子育て・防災・環境美化・まちづくりなどの課題解決や交流促進のために自主的・継続的に行うボランティアやまちづくりの取り組み全般。自治会や町内会活動から子ども食堂、高齢者見守り、防災訓練まで多様な形があります。

※7 市民活動

非営利のNPO活動など、社会的で公益的な活動。市民による社会や地域を良くするための自発的な社会貢献活動で、芸術や文化やスポーツ、子育てや福祉などのテーマをもって団体で行われる活動をいいます。

Ⅳ 仕事と家庭生活、地域活動・市民活動の両立についておたずねします。

問14 あなたの生活における優先度について、あなたの理想と現実がいちばん近いものを、次の中から選んでください。

理想と現実それぞれについて1～5のいずれかに○

		優先している	どちらかといえば優先している	どちらともいえない	どちらかといえば優先していない	優先していない
「理想」の優先度	ア あなたの生活における「仕事」の優先度	1	2	3	4	5
	イ あなたの生活における「家庭生活」の優先度	1	2	3	4	5
	ウ あなたの生活における「個人の時間」の優先度	1	2	3	4	5
	エ あなたの生活における「地域活動やボランティアなどの市民活動での活動時間」の優先度	1	2	3	4	5
「現実」の優先度	ア あなたの生活における「仕事」の優先度	1	2	3	4	5
	イ あなたの生活における「家庭生活」の優先度	1	2	3	4	5
	ウ あなたの生活における「個人の時間」の優先度	1	2	3	4	5
	エ あなたの生活における「地域活動やボランティアなどの市民活動での活動時間」の優先度	1	2	3	4	5

問15 あなたは、男性の家事や地域活動など（以下、「家事等」という。）、仕事以外の諸活動への参加に対して、どのようなことが必要だと思いますか。○はいくつでも

- 1 男性の「家事等」への参加に対して、男性自身の抵抗感をなくすこと
- 2 男性の「家事等」への参加に対して、女性自身の抵抗感をなくすこと
- 3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくすること
- 4 まわりの人が、夫・妻の役割分担等について当事者の考え方を尊重すること
- 5 男性が「家事等」に参加することの社会的評価を高めること
- 6 子どもたちに対して、学校等で男女平等意識を育てる教育を進めること
- 7 男女の性的役割分担意識をなくすための啓発活動をさらに進めること
- 8 無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消に向けた啓発を進めること
- 9 男性の「家事等」への関心を高めるよう、講習会や研修等の啓発や情報提供を行い、男性自身の「家事等」の技能を高めること
- 10 仕事以外の時間を多く持てるような勤務制度（テレワーク、時短勤務等の多様な働き方）を普及させること
- 11 男性自身が、働き方を工夫して「家事等」に参加できる時間を確保すること
- 12 長時間労働のない職場環境を実現すること
- 13 男性が「家事等」を行うための仲間（ネットワーク）づくりを進めること
- 14 女性が、パートナーに家事や地域活動など、仕事以外の諸活動に参加しない男性を選ばないこと
- 15 その他（ ）

V 子育てについておたずねします。

（お子さまの有無に関わらず、全員がお答えください。）

問16 あなたは、次の考え方について、どのように思われますか。
それぞれについて1～5のいずれかに○

	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	わから ない
ア 男女とも経済的自立ができるように育てる	1	2	3	4	5
イ 男女とも身の回りの家事ができるように育てる	1	2	3	4	5
ウ 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる	1	2	3	4	5
エ 男は仕事、女は家庭を守るように育てる	1	2	3	4	5
オ 性別に関わらず子どもの個性を大切に育てる	1	2	3	4	5

問 17-1 自分の子どもに受けさせたい教育（最終学歴①・②）について、あてはまるものに○をつけてください。

○はそれぞれ1つずつ

① 子どもが男性の場合	1 高校 3 大学	2 短期大学, 各種学校, 専修学校 4 大学院 5 その他（ ）
② 子どもが女性の場合	1 高校 3 大学	2 短期大学, 各種学校, 専修学校 4 大学院 5 その他（ ）

問 17-2 理系・文系の考え方（③・④）について、あてはまるものに○をつけてください。

○はそれぞれ1つずつ

③ 男性は理系科目が向いている	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
④ 女性は文系科目が向いている	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問18-1 父親が育児に関わることにについて、どのように考えますか。○はいくつでも

- 1 父親も育児を行うことは当然だ
- 2 子どもに良い影響を与える
- 3 父親自身に良い影響を与える
- 4 育児は男性の方が向いている
- 5 仕事と両立させることは、現実として難しい
- 6 その他（ ）
- 7 特にない

問18-2 母親が育児に関わることにについて、どのように考えますか。○はいくつでも

- 1 母親も育児を行うことは当然だ
- 2 子どもに良い影響を与える
- 3 母親自身に良い影響を与える
- 4 育児は女性の方が向いている
- 5 仕事と両立させることは、現実として難しい
- 6 その他（ ）
- 7 特にない

Ⅵ 男女の人権の尊重についておたずねします。

問19 あなたは、次のような事柄について、どのように感じますか。
それぞれについて1～6のいずれかに○

場 面 \ 内 容	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が 優遇されている	平等である	どちらかといえば 女性の方が 優遇されている	女性の方が 優遇されている	わからない
ア 家庭生活	1	2	3	4	5	6
イ 就職や職場	1	2	3	4	5	6
ウ 地域活動 (自治会・PTA活動等)	1	2	3	4	5	6
エ 学校教育	1	2	3	4	5	6
オ 法律や制度	1	2	3	4	5	6
カ 社会の通念や慣習	1	2	3	4	5	6
キ 政治や政策決定の場	1	2	3	4	5	6
ク 社会全体	1	2	3	4	5	6

Ⅶ ジェンダーに基づくあらゆる暴力・ハラスメントの防止について おたずねします。

問20 あなたは、配偶者や恋人の間で行われる次のような行為を暴力だと思いますか。
それぞれについて1～3のいずれかに○

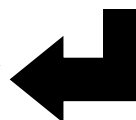
	暴力だと思 う	暴力の場合と そうでない 場合がある	暴力だと思 わない
ア 手でぶつ・殴る	1	2	3
イ 足でける	1	2	3
ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る	1	2	3
エ 殴るふりなどをして脅す	1	2	3
オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する	1	2	3

カ	相手が嫌がっているのに、アダルト動画や卑猥な雑誌を見せる	1	2	3
キ	何を言っても長時間無視し続ける	1	2	3
ク	交友関係や携帯電話等を細かく監視する	1	2	3
ケ	「誰のおかげで生活できているんだ」、「かいしょうなし」など、相手が傷つくようなことを言う	1	2	3
コ	大声でどなる	1	2	3
サ	生活費を渡さない	1	2	3
シ	職場に行くことを妨害したり、外出先を制限したりする	1	2	3

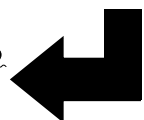
問21-1 あなたは、配偶者や恋人との間で次のような行為を経験したことがありますか。
それぞれについて1～4のいずれかに○

	したことがある	どちらも ある	されたことがある	経験はない
ア 手でぶつ・殴る	1	2	3	4
イ 足でける	1	2	3	4
ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る	1	2	3	4
エ 殴るふりなどをして脅す	1	2	3	4
オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する	1	2	3	4
カ 相手が嫌がっているのに、アダルト動画や卑猥な雑誌を見せる	1	2	3	4
キ 何を言っても長時間無視し続ける	1	2	3	4
ク 交友関係や携帯電話等を細かく監視する	1	2	3	4
ケ 「誰のおかげで生活できているんだ」、「かいしょうなし」など、相手が傷つくようなことを言う	1	2	3	4
コ 大声でどなる	1	2	3	4
サ 生活費を渡さない	1	2	3	4
シ 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限したりする	1	2	3	4

1つでもあったら
問 21-2 へ



すべて4なら
問 22-1 へ



【問 21-1 で 1 つでも「したことがある」、「どちらもある」、「されたことがある」と回答された方のみにおたずねします】

問 21-2 あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。

○はいくつでも

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 親族に相談した | 2 友人・知人に相談した |
| 3 公的機関（警察・役所など）に相談した | 4 民間の機関（弁護士会等）に相談した |
| 5 A I に相談した | 6 その他（ ）に相談した |
| 7 どこ（だれ）にも相談しなかった | |

問 22-1 あなたは、これまでに、職場・学校・地域で、次のような経験をしたことがありますか。○はそれぞれ該当するものすべて

	職場	学校	地域	経験はない
ア いやがっているのに卑猥な話を聞かされた	1	2	3	4
イ ヌード写真や卑猥な雑誌を目につくところに置かれたり、はられたりした	1	2	3	4
ウ 「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた	1	2	3	4
エ 容姿について傷つくようなことを言われた	1	2	3	4
オ 結婚や異性との交際についてしつこく聞かれた	1	2	3	4
カ 性的な噂（交際関係や身体的特徴など）を立てられた	1	2	3	4
キ 宴会でお酒やデュエットを強要された	1	2	3	4
ク 身体を触られた、または接触された	1	2	3	4
ケ 帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	1	2	3	4
コ 交際を強要された	1	2	3	4
サ 性的行為を強要された	1	2	3	4
シ その他（ ）	1	2	3	4

1 つでもあったら
問 22-2 へ

すべて 4 なら
問 23 へ

【問 22-1 で 1 つでも「職場」、「学校」、「地域」と回答された方のみにおたずねします】

問 22-2 あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。

○はいくつでも

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 親族に相談した | 2 上司や同僚に相談した |
| 3 友人・知人に相談した | 4 公的機関（警察・役所など）に相談した |
| 5 民間の機関（弁護士会等）に相談した | 6 A I に相談した |
| 7 その他（ ）に相談した | 8 どこ（だれ）にも相談していない |

Ⅷ 男女の平等な活躍に関する取組みについておたずねします。

問 23 呉市が男女の平等な活躍を推進する上で、どのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。○はいくつでも

- 1 男女の平等な活躍に関するわかりやすい情報の提供
- 2 男女の平等な活躍に関する講演会やセミナーなどの企画・開催
- 3 学校における男女の平等な活躍に関する教育の推進
- 4 ワーク・ライフ・バランスに向けた企業への働きかけ
- 5 配偶者や恋人からの暴力(DV)の根絶に向けた啓発とDV被害者支援
- 6 相談窓口の充実
- 7 介護や子育て支援の充実
- 8 生涯を通じた男女の健康支援
- 9 高齢者や障害のある人への支援の充実
- 10 就職・再就職や起業等による就業支援の充実
- 11 自主的な学習活動、ボランティア団体、NPOの活動支援
- 12 性的指向や性自認(SOGI)の多様性、あるいはLGBTQ+など、多様な性への理解と支援
- 13 無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消に向けた啓発
- 14 ヤングケアラー・ダブルケアラーへの支援
- 15 市の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する
- 16 民間企業や団体などの管理職に女性の登用が進むよう支援する
- 17 男女間の賃金格差を解消する
- 18 その他 ()

●呉市の男女共同参画に関する施策等について、ご意見やご要望があれば、記入してください。

～ご協力ありがとうございました。～

同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れて、

令和8年●月●日（●）までに投函してください。